



学校だより



学校教育目標

昇陽

学ぶ喜びを知る生徒

誠実な生き方ができる生徒

Sho-yo

たくましい気力・体力を身に付けた生徒

校訓「昇る陽の如く」

第8号

発行日

令和5年

11月 9日

“仏様の指”を「教師訓」として

校長 寺井 進一郎

教師となることを志した大学時代、国語科教育の講義を受けていた折、担当の教授が我々学生にしきりに「教師になるのなら、この人の本を読んでごらんなさい」と言っていたのを思い出します。その方の名前は、大村 はま。日本の国語教育研究家であり、昭和の戦前・戦中・戦後に公立高等学校・中学校の教師として多くの若者を育てた方です。学校という現場で教職に在って、感じたこと、経験したこと、考えたこと、思ったことを、後進の私たちに向けて書き綴った著書が何冊も出ています。学生時代は、さほど気に止めませんでした。実際に教師となって毎日を中学生とともに学校で過ごすことになったとき、ふと、あの教授の言葉が思い出されて、大村はまさんの著書数冊を読んでみました。中でも印象に残り、私の教職人生において“教師訓”となっている話があります。昭和46年出版の「教えるということ」という本の中に書かれています。

仏様の指

仏様がある時、道端に立っていらっしゃると、一人の男が荷物をいっぱい積んだ車を引いて通りかかった。そこは大変なぬかるみであった。車は、そのぬかるみにはまってしまって、男は懸命に引くけれども、車は動こうともしない。男は汗びっしょりになって苦しんでいる。いつまで経っても、どうしても車は抜けない。その時、仏様は、しばらく男の様子を見ていらっしゃいましたが、ちょっと指でその車にお触れになった、その瞬間、車はすっとぬかるみから抜けて、カラカラと引いて行ってしまった。

—「教えるということ」共文社 大村はま—

「これが本当の一級の教師だ。男は仏様の指の力に助けられたことを永遠に知らない。自分が努力して、ついに引き得たという自信と喜びで、その車を引いていったのだ。」若い頃、大村さんは尊敬する先生からそう教えられたのだそうです。「生徒に慕われているということは、大変に結構なことだ。しかし、まあいいところ、二流か三流だな。」と言われ、その言葉は日が経つにつれて深い感動となったということが書かれてありました。この一節を読んだとき、教師になって10年余り、30代の私は自分を恥じ、戒めました。それまでの私は、自分の担任する学級がうまくいったり、顧問を務める部活動で結果が出たりしたとき、生徒や保護者の皆さんに喜んでもらえることを（半ば得意げに）教師の誇りと感じていました。「何て小さいんだろう」と思った自分は、以来、この本を自身のバイブルとしています。「仏様の指」となれるような学校（教師）を目指して学校経営を進めて参りたいと存じます。今後とも御指導・御鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

研究発表会（特別活動）開催

先週11月2日（木）午後、埼玉県特別活動研究会、羽生市教育委員会・教育研究会の委嘱、文部科学省からの委託により、令和4年度から2か年にわたって本校が取り組んできた特別活動（学級活動、生徒会活動、学校行事）の研究発表会を開催しました。当日は、県内外から100名余りの教育関係者をお迎えし、公開授業（全学級）、生徒会の発表（全校生徒）をご覧いただき、本校教職員からこの2年間の取組内容を発表しました。指導者には、7月にも御指導くださった文部科学省初等中等教育局・安部恭子視学官にお越しいただき、指導助言を含めた御講演を頂戴しました。公開授業、生徒会の発表で見せた生徒の姿が研究の成果そのものであったと思います。指導者・参会者の皆様から沢山のお褒めの言葉をいただきましたが、「仏様の指」を教師訓として、奢ることなく、油断することなく、粛々と教職員一同、生徒とともに「やるべきこと」をやっていきたいと考えております。



生徒会の発表

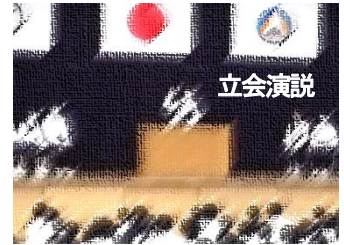


文部科学省
安部 恭子 視学官

生徒会役員選挙、新役員の決定

10月10日(火)第1・2校時、生徒会役員選挙の立会演説会及び投票が行われました。ここまでの選挙運動期間を終えた1・2年生の各候補の立会演説の後、体育館に設置された投票所で投票が行われました。当選した会長・副会長はじめ新しく本部役員となったメンバーは次のとおりです。19日(木)第6校時、改めて任命式を開催し、新旧役員の引継ぎを行いました。新旧役員の皆さん、よろしくお願いいたします。

会長	〇〇	〇〇	(2年)								
副会長	〇〇	〇〇	(2年)	〇〇	〇〇	(1年)					
書記	〇〇	〇〇	(2年)	〇〇	〇〇	(1年)					
会計	〇〇	〇〇	(2年)	〇〇	〇〇	(1年)					
監査	〇〇	〇〇	(2年)	〇〇	〇〇	(1年)					
広報	〇〇	〇〇	(2年)	〇〇	〇〇	(1年)	〇〇	〇〇	(1年)		



立会演説



投票



駅伝競走選手団

北埼玉地区中学校駅伝競走大会

10月17日(火)行田市総合運動公園にて「北埼玉地区中学校駅伝競走大会」が開催されました。行田、加須、羽生3市の中学校が揃い、本校からは選手16名が参加、男子13位、女子10位(入賞)と健闘してくれました。選手の奮闘努力を称えたいと思います。

「合唱コンクール」 "コロナ禍" 前の形に

10月6日(金)羽生市産業文化ホールにて「合唱コンクール」を開催しました。"コロナ禍"以後、昨年度から復活した行事ですが、前回は生徒のマスク着用や保護者の皆様の入場制限等がある中での開催でした。今回は制限を外し、"コロナ禍"以前の形を取り戻した形での開催となりました。生徒の皆さんの歌声も、徐々に以前の響き・ハーモニーが戻って来たように感じます。各学年学級とも、よく頑張りました。新しい文化を皆で築いていきましょう。



合唱コンクール

【最優秀賞】1年3組、2年3組、3年3組 【優秀賞】1年1・2組、2年1組、3年4組

11月の行事予定

日	曜	予定	日	曜	予定
1	水	彩の国教育の日 彩の国教育週間 学校公開日 三者面談(特別日課)	16	木	生徒会専門委員会
2	木	特別日課 委嘱研究(特別活動) 発表会	17	金	P.T.A理事会
3	金	文化の日	18	土	<p>11月1日 埼玉県では、教育に対する関心と理解を一層深める機会として、毎年11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。</p>
4	土		19	日	
5	日		20	月	
6	月	短縮日課 三者面談	21	火	
7	火	短縮日課 特別支援学級合同学習会 三者面談	22	水	
8	水	第3回東部地区学力検査(3学年) 生徒集会(学校保健委員会)	23	木	勤労感謝の日
9	木	短縮日課 表彰朝会 三者面談	24	金	
10	金	安全の日 短縮日課 試験前部活動停止	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月	定期テスト(第3回)	28	火	全校朝会
14	火	県民の日(学校閉庁日)	29	水	
15	水	定期テスト(第3回) 薬物乱用防止教室	30	木	